

第3回理事会報告(要旨)

1. 審査員委嘱委員

2020年12月2日(水曜日) 11時から12時

場 所 築地社会教育会館 東京都中央区築地四丁目15番1号

- 2021年度の審査員委嘱について提案があり原案通り承認されました。
- 審査員候補者の推薦が提案され、条件付きではあるが承認されました。
以上の案件については、理事会に提案することで承認されました。

1. 理事会

2020年12月2日(水曜日) 13時から17時30分

場 所 築地社会教育会館 東京都中央区築地四丁目15番1号

(以下敬称略)

2. 理事の数及び出席理事の数並びにその出席方法

理事 13名内 出席理事9名 リモート2名 欠席2名

● 出席理事の氏名 (アイウエオ順)

遠藤恒幸、川畑千鶴子、小林美登里、小濱順一、竹田弘、
長谷川孝幸、村上雅博、山崎信廣、渡辺光造、

リモートによる参加：大坪廣美、牟田成 2名

● 欠席理事の氏名 藤井賀寿恵、萩原幸子 2名

● 出席監事の氏名 東條啓、

● 議事録署名人：竹田弘、東條啓

➤ 藤井理事長の解職について話し合いがなされました。

イ) 議題に入る前に、藤井賀寿恵理事長の「解職」について話し合いがなされました。十分に話し合いがなされ十分に時間をついやした為、提案の是非を問う事とし挙手をした結果、出席理事の過半数以上を満たし可決されたことを確認し宣言しました。合わせて、藤井賀寿恵氏には、理事職のまま「名誉会長」に就任して頂けるように提案が出され出席理事の過半数以上の賛成で承諾されました。

ロ) 東條監事より、「定款第25条-役員配置」により、新しい理事長の選任をする必要があるとの答申がなされ、理事長の選出をすることを諮ったところ小濱順一副理事長の推薦がなされました。その後十分に話し合いがなされた為、提案の是非を問う事とし挙手をした結果、出席理事の過半数以上を満たし可決されたことを確認し宣言しました。

ハ) 新理事長より、執行役員専務理事の不在について、早急に選出する必要があるとの提案がなされ、併せて竹田弘理事の推薦がなされました。その後十分に話し合いがなされた為、提案の是非を問う事とし挙手をした結果、出席理事の過半数以上を満たし可決されたことを確認し宣言しました。

また、賞罰懲罰、審査員委嘱の委員に就任する事が確認されました。

【議題】

1. 2021年度総会開催日時等について

- 第一回理事会の開催:2月20日(土曜日)午後1時より(予定)
- 2021年度総会:2月20日(土曜日)午後3時~5時(予定)

但し、コロナ禍の影響で2021年度総会の開催方法を検討するように提案があり、至急に検討することを了承した上で、執行役員に一任することとしました。

2. 2020年~2021年度事業計画、活動計画について

第二回理事会での目標事項の追加、訂正等など最終打合せをしました。

➤ (総務部)

- 審査員の発掘委員会/仮称(以下敬称略)

☞ 展覧会委員 : 高崎日出男、鶴岡智恵子、渡邊洋子、浦中秦志

☞ トライアル委員 : 小林美登里、中口美由紀、木代ゆかり、南平順子、前田明子、青山知代

➤ (事業部)

- 展覧会のルール変更委員会/仮称

☞ 展覧会委員 : 高崎日出男、鶴岡智恵子、渡邊洋子

- 審査会と競技会の明確化委員会/仮称

☞ トライアル委員 : 小林美登里、中口美由紀、木代ゆかり、南平順子、前田明子、青山知代

➤ (広報部)

- ファンシー誌の印刷費の削減について、編集の仕方(記者的役割担当及び校正印刷担当を分担など)及び印刷業者への要請など駆使するなど大幅な削減を目指す。

- 広報委員会/仮称

☞ 広報委員 : 伊藤悦子、梨本比奈子、久保恵子、近藤宗親、大貫幸江、横井由美子、東 房男、野間淑子

3. 審査員委嘱委員会からの報告

理事会前に開催された委嘱委員会から、2021年度の審査員委嘱についての報告がなされました。委嘱委員会としては、下記審査員に委嘱状を送付、受任書を同送り本部に返送のあった人を2021年度の審査員として正式に委嘱することとしました。

- 【展覧会審査員候補】

浅羽英久、遠藤恒幸、沖崎純一郎、大坪廣美、小濱順一、雫石忠紀、柴崎利夫、竹田弘、高崎日出男、東條啓、西山展生、山崎信廣、西田由紀子、篠崎秀人、染谷文雄、中村友治、本池恭治

- 【トライアル審査員候補】

遠藤恒幸、小林美登里、鈴木亮一、染谷文雄、南平順子、中村友治、前田明子、青山知代

※慣習的に執行役員の支部審査の配置はしていないが、審査員の不足から十分な審査員の補充が出来るまで当分の間、審査員として委嘱したい旨の提案があり承認されました。

4. 各部よりの報告

【総務部】

- 審査員委嘱委員会の推挙を受けて、条件付きではあるが審査員候補として推薦され慎重に検討した結果、審査員候補とすることが承認されました。
審査員候補者：藤松康児（佐賀）村上雅博（広島）南本秦彰（大阪）山梨伸二（静岡）山内昇（旭川）

条件：

- ① 2021年度に予定されている「審査員研修・セミナー」を受講し、且つ「基礎知識テスト」に合格すること。
 - ② 合格後、理事長との面談を受ける事
 - ③ 2021年度開催の展覧会で、審査員としての実践展覧会研修を経験すること。
 - ④ 終了後、正式に審査員として委嘱する。
- 一般会員からの更なる審査員を募ることの報告がなされました、募集の方法等は慎重に検討し、次回の理事会に提案することです承されました。

【事業部】（審査員委嘱委員の報告を得て）

- 2021年度前期展覧会の審査員配置について提案がなされ承認されました。
- 2021年度特別展、特別競技会開催について報告がなされ確認されました。尚、特別競技会開催の日時担当審査員は未定との報告がなされました。

【会計部】

- 2020年10月度までの、貸借対照表、正味財産増減計算書、総合的な会計状況の説明が、竹田理事よりなされました。

5. その他審議及び決済事案（順不同）

- 新しい税理士の説明と紹介が竹田会計部長よりなされました。
- 年間事業で理事会の「承認が必要」な行事の確認がなされました。
本部主催行事（総会、記念式典、特別展覧会競技会）、人事に関する件、その他定款規則に掲載されている事柄は、理事会での話し合いが必要との確認がなされました。
- 上野山平夫氏の会員復活承認について経過説明がなされ、全員一致で会員復活が承認されました。
「会員復活日：2020年1月1日とします」
- 今年度の年間最多勝の件について提案がありました。本年度はコロナ禍での開催で基準に達してない為、2021年度に併合して加算することとしました。
2020年度の獲得点数については別途告知します。

但し、今後は、5位までの発表といたしますのでご了承下さい。

- 血統証のサイズの変更について提案がなされましたが、コリークラブの伝統を象徴する血統書であることを再確認した上で、時間を掛け会員の皆さんの意見も参考にして慎重に、丁寧に検討をすることとしました。
- 血統証で使用禁止の「, アポストロフィ」「OF」の使用について、提案がなされました。検討の結果現在のコンピューターの環境からも問題が無いと判断、2020年12月10日より使用を許可することとしました。
- 展覧会ルールの変更項目の再告知と周知徹底する必要があるとの意見があり、事業部で改めて、早々ファンシー誌等に掲載することとしました。
例) 展覧会最低頭数 40 頭未満の場合の開催支部の処置。審査を委嘱された審査員が過去にハンドリグした犬は出陳可能なのかなど……
- 現在使用中の申込書の「ハンドラー記入欄」について話し合いがなされました。ハンドラー記入は当初の目的をおおむね達成できた為、また煩雑さから支部に多大な負担をかけている事から「展覧会でのハンドラーは会員でなければならない」の規定を廃止することとしました。
(実施時期は、2021年度前期より実施します。)
- 一般社団法人に移行の際の寄付条件について質問がありました。現在日本警察犬協会ですが、寄付先を他団体も含め変更できないのかなどの意見が出されましたが、専門的知識がない為、専門家に問い合わせ情報を得ることにしました。
- 事務所移転と事務所営業日の見直し、職員の時間給の格差についての提案がなされましたが、現状の状況を十分に把握して要るわけでないので情報収集をすることとしました。
- 現状の入賞リボンのプレートの在庫が少なくなった為、追加発注するか提案がなされました。クラブの伝統と象徴的な物であることから維持することを決めました。もう少し解りやすくする為、リボンに「CHAMPION」などの称号をプリントすることとしました。但し在庫のある支部は無くなり次第変更することとします。

(2021年前期展覧会より実施予定)

以上をもって、本日の議事が終了したので議長は午後 5 時 30 分閉会を宣した

以上